



スリランカの友だちとおしゃべり!

●7月5日 燕東小学校

燕東幼稚園の子どもたちが異国の文化と触れ合うことを目的にスリランカの幼稚園とのリモート交流会に参加。お互いの国の文化や言葉を紹介したり、楽器を使って日本の文化を伝えることに挑戦! 次回の交流も楽しみになりました。



燕市の魅力を伝えるぞ!

●6月21日 燕市役所

小学校5・6年生が、企画・取材・編集を行い広報紙を発行する「広報つばめ子ども記者」の活動が今年もスタート。11月の発行を目指し、他の学校の友だちと協力しながら燕市の魅力を伝えます!



七夕お楽しみ会

●7月7日 吉田日之出保育園

七夕におなじみの手遊び歌。かわいいおててでキラキラ。歌のあとは織姫・彦星の七夕伝説パネルシアターとボールプールを使った「星さがそう」ゲームを楽しんでいました。



フードドライブ+で多くの寄附が集まりました

●7月3日~7日 燕市役所ほか 9日 ウオロク燕店

「フードドライブ+」とは、家庭で余っている食品や生活用品などをフードバンクや福祉団体などに寄附する活動です。期間中に集まった物資は合わせて419kg! 「もったいない」が困っている人の支援に変わりました。



命を守るために、備えよう

●7月2日 市内全域

全国的な地震災害の頻発化を踏まえ、震度6強の地震を想定した防災訓練を実施しました。災害発生を知らせるサイレンが鳴ると、参加者の皆さんは、自身と家族の安全確認を行い、速やかに避難開始。避難経路や持ち物の確認など、「万が一」に備える訓練となりました。また、避難訓練と並行し、災害協定を締結している企業などとの連携による「物資搬送訓練」も実施しました。



●「広報つばめ」だけでは物足りないあなたへお送りする「Web版カメラびゅう」

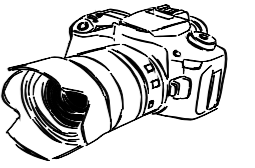
https://www.city.tsubame.niigata.jp/keikaku/koho/2_1/index.html



camera view

カメラびゅう

市内の出来事や、頑張っている皆さんの姿を紹介するコーナーです。



「燕市子育てサポーター」任命式

●6月20日 燕市役所

燕市では「子育てするなら燕市で」と評価されるよう施策を展開しています。その取り組みの一端として、アルビレックス新潟所属で県央エリアのご当地応援選手でもある島田選手を「燕市子育てサポーター」に任命しました。各種広報媒体への登場やSNSを活用した情報発信などで、市のライフステージに応じた切れ目のない豊富な子育て施策を広く発信してもらいます。島田選手は、任命式で「普段から応援をいただいている燕市の皆さんのためにも、僕にできることを精いっぱいやりたい」と述べました。

① 島田選手に燕市子育てサポーターの任命書を交付

② 抱負を語る島田選手